

各 位

会 社 名 株 式 会 社 W T O K Y O  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 村 上 範 義  
(コード番号：9159 東証グロス市場)  
問 合 せ 先 取 締 役 CFO 兼 経 営 戦 略 統 括 局 長 藤 本 冬 海  
( TEL. 03-6419-7165 )

## SBIホールディングス株式会社との資本業務提携契約の締結のお知らせ

当社は、SBIホールディングス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役会長兼社長 北尾 吉孝、東証プライム市場上場（証券コード：8473）、以下「SBIホールディングス」）との間で、資本業務提携契約（本提携）を締結することを本日決定しましたので、以下のとおりお知らせいたします。

### 1. 業務提携の目的

SBIグループは国内最高峰の質・量を誇る金融データと、国内外で8,000万を超える顧客基盤、世界26の国・地域に及ぶ多様な海外事業体を有し、銀行・証券・保険・資産運用からデジタルアセットまでを横断したサービスラインナップを戦略的に融合し得る独自の強みを持ちます。SBIホールディングスは傘下にグループのメディア・エンタテインメント・マーケティング関連事業を統括する中核会社としてSBIネオメディアホールディングス株式会社を設立した後、グローバル規模でSBIネオメディア生態系を拡大させてきました。

当社は、TOKYO GIRLS COLLECTION（以下、「TGC」）のブランドを活かした独自のプロデュースノウハウや発信力を軸に、TGCの地方開催やシティプロモーションの実施に力を入れてまいりました。TGCは、シェアラブルなプラットフォームとして、そのブランド力・発信力を活かし、国際連合、政府、官公庁と連携し、SDGs推進・地方創生など、変わり続ける社会課題を若年層へ伝える架け橋としての役割も担っています。

SBIグループと当社の強みを掛け合わせることで、IPの価値創出においてシナジーを発揮し、SBIネオメディア生態系の更なる拡大を通じて双方の企業価値向上に繋がることから、このたび本提携を締結することになりました。本提携を通じ、両社の強みを融合したIPビジネスはグローバル展開を前提とした高成長モデルへ進化し、中長期的な利益成長を牽引することで、両社の企業価値の向上に寄与する見込みです。

### 2. 業務提携の内容

本提携では、SBIネオメディア生態系が創出・保有するIP・コンテンツとTGCの発信力を掛け合わせ、IPの創出・拡散・収益化を一体的に推進してまいります。

- ① SBIグループとW TOKYOが共同で企画・開催するオーディションやコンテストを通じ、世界に通用するポテンシャルを秘めた次世代タレントやIPを発掘・育成
- ② SBIグループとW TOKYOの顧客基盤と情報発信力を融合し、ファッション、エンターテインメント、金融、Web3といった多分野の最新トレンドを届けるメディアを共同展開
- ③ SBIグループが持つ広範な地域ネットワークと、W TOKYOの優れたコンテンツ力・ブランド力を融合し、地方でのイベント企画や魅力的な商品の発掘・ブランディングを通じて、地域経済の活性化に寄与する、エンターテインメント主導の地方創生事業を全国展開
- ④ Web3の領域においてSBIグループの知見と、W TOKYOのコンテンツ・企画力を融合し、NFTチケット・デジタル決済・POAP（Proof of Attendance Protocol：参加証明）の発行などを通じて、リアルとデジタルが融合した次世代のイベント体験を創出
- ⑤ SBIグループが設立を予定している1,000億円規模のコンテンツファンドの投資先に対して、W TOKYOコンテンツ・企画力を活用したハンズオン支援を実行
- ⑥ SBIグループのグローバルネットワークを活用し、W TOKYOが開催するイベントや共同開発するタレント・IPの海外展開を支援

3. 資本提携の内容

SBIホールディングスは、当社の一部既存株主より市場外で当社普通株式60,000株（発行済株式総数に対する割合2.18%）を取得する予定です。なお、SBIホールディングスは、本提携に基づき議決権ベースで5%以上の当社の普通株式の取得を検討していますが、その取得時期や取得方法その他の詳細はいずれも現時点では未定です。

4. 本提携の相手先の概要（本提携前）

(1) 名称	SBIホールディングス株式会社			
(2) 所在地	東京都港区六本木一丁目6番1号			
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役会長兼社長 北尾 吉孝			
(4) 主な事業内容	株式等の保有を通じた企業グループの統括・運営等			
(5) 資本金	237,789百万円（2025年12月31日時点）			
(6) 設立年月日	1999年7月8日			
(7) 大株主及び持株比率 （2025年9月30日現在）	日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口） 13.21% 株式会社三井住友フィナンシャルグループ 8.17% NTT株式会社 8.17% 株式会社日本カストディ銀行（信託口） 5.19% ザ バンク オブ ニューヨーク メロン 140042 2.11% ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー 505001 2.06% ステート ストリート バンク ウェスト クライアント トリーティ 505234 1.76% 北尾 吉孝 1.31% ジェーピー モルガン チェース バンク 385781 1.21% ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー 505103 1.14%			
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。		
	人的関係	該当事項はありません。		
	取引関係	該当事項はありません。		
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。		
(9) 当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態（国際会計基準）	決算期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
親会社の所有者に帰属する持分		1,016,112百万円	1,262,209百万円	1,261,408百万円
連結総資産		22,301,975百万円	27,139,391百万円	32,113,430百万円
1株当たり親会社所有者帰属持分		3,731.17円	4,181.45円	4,162.73円
連結営業収益		956,977百万円	1,210,504百万円	1,443,733百万円
税引前利益		102,140百万円	141,569百万円	282,290百万円
当期利益		71,696百万円	113,616百万円	189,158百万円
親会社の所有者に帰属する当期利益		35,445百万円	87,243百万円	162,120百万円
親会社の所有者に帰属する当期包括利益		52,864百万円	152,506百万円	103,768百万円
基本的1株当たり当期利益		133.87円	316.43円	536.09円
1株当たり配当金		150円	160円	170円

4. 日程

(1) 取締役会決議日	2026年3月27日
(2) 契約締結日	2026年3月27日
(3) 事業開始日	2026年3月27日

5. 今後の見通し

本提携は、当社の企業価値向上に資するものと考えておりますが、現時点では、2026年6月期以降の業績に与える具体的な影響は軽微であり、今後、両社で業務提携の詳細を検討する中で公表すべき事項が生じた場合には速やかに開示いたします。